

NETIS登録番号		技術名称		スリップフォーム工法		
QS-980058-V		副題		型枠不要のコンクリート連続打設工法		
分類1	舗装工	コンクリート舗装工	その他	キーワード:		
分類2	付属施設	道路付属物工		コスト縮減・生産性の向上、環境		
開発目標		省人化、省力化、経済性の向上				
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術	<input type="checkbox"/> 準推奨技術	<input checked="" type="checkbox"/> 活用促進技術	<input checked="" type="checkbox"/> 設計比較対象技術	<input type="checkbox"/> 少実績優良技術	
特許	<input checked="" type="checkbox"/> 有り (特許番号:3259148)				<input type="checkbox"/> なし	
技術賞、審査証明等		<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input type="checkbox"/> 建設技術審査証明				
問合せ先	会社名	大成ロテック株式会社			TEL	03-5925-9437
	住所	東京都新宿区西新宿8-17-1			E-MAIL	vasuhiro_gotou@taiseirotec.co.jp
	担当者	五島 泰宏				
実績件数	国土交通省		その他の公共機関		民間等	
	H19.10.30現在 11件		39件		10件	
技術概要:(300字以内)						
<p>スリップフォーム工法は、専用施工機械を用いて所定の形状のコンクリート構造物を連続的に構築することが可能な工法で、従来は型枠を使用したコンクリート打設あるいは二次製品設置で対応していた。本技術の活用により、省人化、省力化、経済性の向上につながる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 締固め装置と整形装置を備えた自走式施工機械を用い、型枠を設置せずにコンクリートを所定の形状に締固め・整形しながら成型装置を移動させて、連続的にコンクリート構造物を構築する工法。 ・ コンクリート舗装版、L型街渠、ロールドガッタ等の連続した無筋構造物や円形水路、剛性防護柵等の連続した鉄筋コンクリート構造物に適用できる。 						
(1)技術のアピールポイント						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 型枠を使用していた従来技術と比較して、施工能力が高く、型枠工が不要である。また、コンクリート舗装では施工機械数が少なく、施工は前進作業のみであるため、省力化と安全性が確保できる工法である。 						
(2)新規性及び期待される効果						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 型枠工事が不要であり、省力化が図れる。 ・ 施工能力が高く、工期短縮が図れる。 ・ 型枠を使用しないことにより、省資源化に貢献できる。 						
(3)適用条件						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般のコンクリートが打設可能な自然条件下では施工可能である。 ・ 大型自走機械を用いた連続走行となるため、機械の走行帯を確保する必要がある。 						
(4)適用範囲						
①コンクリート舗装						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 舗装専用機による大規模施工 施工幅員:3.66~10.5m 施工厚:15~48cm ・ 大型汎用機による中規模施工 施工幅員:3.35~6.0m 施工厚:48cm以下 						
②コンクリート構造物						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各構造物断面形状に応じたモールドを取り付けることで適用できる。適用可能な構造物断面は概ね0.6㎡以下である。 						
③特に効果の高い適用範囲						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工能力が高いため、断面形状にかかわらず延長が1,000mを超える場合には特に高い経済効果が得られる。 						
(5)活用の効果の根拠						
(コンクリート舗装の場合)						
基準とする数量		16,000	単位	㎡		
		新技術	従来技術	変化値(%)		
施工費用		111,520,000 円	131,776,000 円	15.37%向上		
㎡当たり単価		6,970円/㎡	8,236円/㎡	15.37%向上		
工程		23 日	51 日	54.9%向上		
(6)施工方法						
スリップフォーム工法によるコンクリート舗装および道路付帯構造物の施工は、一般的に以下の手順で行う。						
①測量・センサライン設置						
②床付け						
③鉄筋コンクリート構造物の場合は鉄筋設置						
④コンクリート製造・運搬						
⑤コンクリート打設						
⑥養生						